



▶ 関川中一年生も大蛇パレードに参加。暑い中ごころうさまでした。



▶ えちごせきかわ太鼓龍泉会による龍泉太鼓。



「えちご関川踊りた〜い」の皆さんによる、よさこいソーラン。まつりを盛り上げました。



熱戦を繰り広げた喜っ喜大会。今大会を制したのは、貝津浩さん(新潟市)でした。



恒例の福まき。大したもん蛇まつりを締めくくりました。



大蛇も今年の猛暑には疲れたことでしょう。とりあえず来年までひと休み。

村に帰ってきました

国際ボランティア学生協会

(IVUSA)



▶ 関川中三年生との交流会

「ただいま帰りました」。

八月二十七日、国際ボランティア学生協会(IVUSA)百五十一人が、元気良く関川村へ帰ってきました。IVUSAが大したもん蛇まつりに参加してから今年で七年目。一年目は四十七人だった学生も今年は百五十一人と、参加する学生は年々増えていて、村の活性化に欠かせない存在となりました。

今年も、三泊四日の滞在となりましたが、滞在期間中は

地域の茶の間へ参加しお年寄りと交流を深めたり、保育園の草取りなどのボランティア活動を行いました。

また、最終日には関川中三年生との交流会が行われ、普段、大学生と直接話す機会のない子どもたちは、大学生活など興味深く先輩たちの話を聞いていました。

IVUSAの学生たちは、「行つてきます」と言つて、村を離れましたが、一年後「ただいま帰りました」と元気良く村へ帰つてきてくれると思います。その時は「お帰りなさい」と学生たちを迎えたいですね。

IVUSAからの お礼



大津 亮
(日本大学 4年)

太陽がきらめく中八十二・八mの大蛇を担ぎ、村を練り歩く、この「大したもん蛇まつり」とても熱くとても重かったです。しかし、その重さ一つ一つからこのまつりの伝

統というものを感じられた気がします。人生で初めてなんじゃないかというぐらいの汗の量。でも自然ととてもすがすがしかった。このまつりに参加できて本当に良かった。また担ぎに行きます。年に1度ぐらいしか帰って来られない僕らを「お帰りなさい」と迎えてくれる関川村は、僕ら学生のふるさと。たとえ離れていても、いつもふるさと関川村のことを思い続けています。また来年も今年以上の人数で「ただいま」を言いに行きたいと思えます。ありがとうございました。

大したもん蛇

まつりのお礼

大会会長 平田 大六



第23回えちごせきかわ大したもん蛇まつりに大勢の皆さまからご参加いただきありがとうございました。おかげさまで盛大なまつりになりました。

大蛇の担ぎ手は600人を超えました。村内では村上信用金庫関川支店、関川中生徒の団体参加、村外からは、国際ボランティア学生協会IVUSA、新発田自衛隊、三条市まつり同好会の方々に加えて、妙高市やんちゃぼうずの皆さんの初参加もありました。

IVUSAの方々、大蛇担ぎだけでなく、27日から来村され、草刈り奉仕、そして村民や中学生との交流も企画されました。

見物のお客さま6000人も新記録でしたし、NHK全国放映もありました。

記録的な猛暑のなかで、たいへんごろうさまでした。



今年もたくさんの
ご寄付をいただきました
ありがとうございました
大蛇パレード浄財 234,689円